

「守る、をともに」2年目

ウイズソル社長 中野 克己



・新年明けましておめでとうございます。

本年も業界の地位向上・技術力向上の一助となるべく頑張ってまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

弊社は、昨年「WIT HSOL(ワイズソル)」に社名変更をいたしました。「守る、をともに信頼・努力・安全」を社

是として、新しい船出をさせていただきました。

NDT業界には前例のないような社名で受け入れられるのか不安に思っていましたが、意外にも

社内外から好評をいただき、まさに先の時代を見据えて、企業目的・企

業価値を明確にしていく必要があるとの思いから、社名変更という「未知への挑戦」をさせていただきました。

さて、今年の課題は何と言つても「働き方改革」ではないでしょうか。弊

社にとって受注環境は改善の方向にあり、仕事量の確保は充分可能と判断

しています。しかし、受注量増大に伴い人手不足が発生し、「安全・品質・納期・利益」を担保する

ことが可能なのかという

新しい課題が発生しています。

また、作業を少人数で行えるように「検査機器の自動化」「検査記録の

I T処理化」などにより「働き方改革」を押し進

みでいくことも必要だと思います。幸いにして、弊社では2002年連続

板厚測定装置（「UDT-24」）のK H G K認定第1号以前より、装置開発の伝統がありこの面においてはいく分かの強み

進めなければなりません。また今年9月30日以降は、労働者派遣法の改正に伴い派遣事業が「許可」に一本化されるた
め、派遣事業の許可を受けられない企業が出てくることが予想されます。

このように解決の難しい課題が、山積みになって押し寄せて来るのが今年の特徴ではないでしょうか。この問題の解決策として、まずは「仕事の効率化」への挑戦を考えられます。作業方法・作業工程を全面的に見直し

て新しい方法・工程を見つけ出す必要があります。

現場の社員の意識との結節点がミドルマネージャー

年に加えて、弊社であります。トップの目標と

は今年よいよ「本社社屋建設」が始まります。

従いまして今年も大変な

一年が待っている予感が

いたします。各方面よりの指導・助言をいただきながら、本年も業界発展

の一助となるべく頑張っ

てまいります。引き続き、本年も宜しくお願い致します。